

# U-10サッカーリーグin北海道 オホーツク地区リーグ2019(前期)

## 開催要項

### 1.大会の目的

この大会は以下の目的で行う。

- ・ 網走地区のサッカー少年・少女全体のレベルアップを図る。
- ・ 多くの子供たちに試合出場の機会を与える。
- ・ 網走地区の指導者全員がクラブの枠を超え一致協力し、長期的視野で選手育成を図る。

### 2.名称

U-10サッカーリーグin北海道 オホーツク地区リーグ2019(前期)

### 3.主催

公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人北海道サッカー協会

### 4.主管

オホーツク地区サッカー協会 第4種委員会

### 5.後援

フットボールショップ TSUBOTAKE

### 6.参加資格

- ① 「参加チーム」は今年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
- ② 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する小学4年生以下の選手であることを基本とするが、チームの状況により、オーバーエイジ(小学5、6年生)の参加を認める。
- ③ 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること、また、内1名以上が日本サッカー協会公認資格(D級コーチ以上)を有すること。
- ④ 帯同審判員として、日本サッカー協会公認資格(サッカー4級審判員以上)を常に帯同させること。帯同審判員は大会期間中、審判業務に当たる。
- ⑤ 「参加選手」は、連続の試合に耐えうる健康体であること。
- ⑥ 「参加選手」は、スポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる障害保険に加入していること。

### 7. 競技規則

- ① (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
- ② 競技者の用具
  - ・ すねあて着用を義務付ける。
  - ・ スパイクシューズは危険を避けるため、取替えポイントでないものとする。
- ③ ユニホームはFP・GK共に正・副の2種類を必ず用意すること。  
ただし、複数での参加チームはビブス等の使用を認める。  
※ユニホームについてはJFA「ユニホーム規定」を遵守すること。

### 8. 競技方法

- ① 参加チームによるグループリーグを行う。
  - ・ 参加チームの活動地域をもとに、次の3つのエリアに分けてグループリーグを編成する。
    - 斜網エリア(事務局…斜里)
    - 北見エリア(事務局…北見イーグルス)
    - 遠紋エリア(事務局…たきのうえ)
  - ・ 各グループ1回戦総当たりのリーグ戦を行うことを基本とする。

グループリーグでは、勝点(勝-3点、引分-1点、負-0点)、得失点差、総得点、当該チームでの戦績により順位を決定する。それでも同率の場合は、リーグ戦終了後PK方式(3人ずつ)により決定する。

- ・リーグ戦終了後のプレーオフは行わない。
- ② 競技のフィールド
  - ・フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。
  - ・ゴールは少年用サッカーゴールを使用する。
  - ・その他ペナルティエリア等の長さは「8人制サッカー競技規則」に準ずる。
- ③ 試合球は少年用4号球を使用(地区協会 で用意)する。
- ④ 競技者の数及び交代
  - ・1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はGKとする。
  - ・交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
  - ・GKは事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- ⑤ ベンチに入ることができる人数は12人(交代要員8人、引率指導者4人)を基本とする。
- ⑥ 審判は3人(4人)審判制を採用可能とする。ただし、該当試合のチーム代表者が了承した場合についてはこの限りではない。  
なお、本リーグは4級審判員の実践・研修の場と位置づけ、優先して割り当てを行うこととし、上級者による指導・実践の協力を仰ぐものとする。
- ⑦ 試合時間
  - ・試合時間は前、後半ともに12分間とし、ハーフタイムは3分とする。
- ⑧ テクニカルエリアにいる監督または指導者が判定に対して異議を示し、主審から注意を受けた後に、再度異議を示した時は、主審の判断により退場処分とし、それ以降はベンチからのコーチングを不可とする。
- ⑨ 警告・退場
  - ・競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
  - ・本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
  - ・本大会の異なる試合において警告を2度受けた競技者は、本大会の次の試合に出場できない。
- ⑩ 暑熱下において、前後半中ほどに飲水タイムを採用する。飲水タイムの適用は、各試合前に大会本部が決定し、全コートで適用する。  
その他の対応については、JFAより通達されている「熱中症対策ガイドライン」によるものとする。

## 9.試合日程

- ① グループリーグ  
2019年5月6日(月)、12日(日)、19日(日)・6月2日(日)  
<予備日…6月9日(日)>
  - ・一週末(連続する土曜日・日曜日)ごとに、各チームは最大48分(2試合)までプレーできるものとする。
  - ・参加チームは、運動会開催日として、一日のみリーグ開催を避けることができる。
  - ・全試合を消化することを前提とする。そのために、別日程での開催などは、各グループごとに柔軟に対応すること。
  - ・一方のチームの都合により、やむを得ず試合開催ができなくなった場合は、そのチームの不戦敗(0-5)とする。

## 10.組み合わせ抽選

- ② 抽選日 2019年4月14日(日) 地区総会終了後

- ③ 第4種委員長立合いのもと、各チーム監督による抽選(組み合わせ・対戦順)を行う。

## 11.参加申し込み

- ① 参加チームは下記の期日までにEメールにて申込みすること。
- ② 大会参加料  
参加1チームにつき**20,000円(前・後期リーグ分を一括納入)**  
※大会一日目に各グループリーグ事務局に納めること。
- ③ 1次申込  
4月12日(金) 午後7時まで(大会参加の有・無、運動会開催日の指定)  
2次申込  
**4月19日(金) 午後7時まで(メンバー票・ユニフォーム登録票の提出)**
- ④ 1クラブからの複数チームの登録を認める。ただし、選手・引率指導者・帯同審判員の重複は認めない。
- ⑤ 大会不参加のチームは、期日までにその旨を大会事務局に報告すること。
- ⑥ **1次・2次申込先《電子メールでの申込とする》**  
**網走地区サッカー協会第4種委員会事務局**  
**事務局次長 兼田 真一(FC Miragross Jr.)**  
**PCアドレス kanta@d3.dion.ne.jp**  
**連絡先 090-6264-3753**

## 12.その他

- ① メンバー用紙については、各チームにおいて事務局から送付された自チームのメンバー用紙3枚1組を1部として試合数分の部数を印刷し、試合開始15分前迄に、リーグ本部へ1部提出すること。
- ② 各チームともスポーツ傷害保険に加入すること。
- ③ ゴミ等は、各チームで責任をもって持ち帰ること。
- ④ 路上駐車及び駐車場の通路への駐車は厳禁とする。
- ⑤ 参加選手の持物については氏名とチーム名を記入し、忘れ物がないように周知・徹底すること。
- ⑥ 参加チームの周知については、組合せ抽選の結果にて知らせる。
- ⑦ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会事務局において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
- ⑧ 試合中、当該チーム以外のピッチ内の使用は認めない。